

「イランカラプテ」キャンペーンイメージソングが出来ました！



「イランカラプテ」とは

アイヌの人々は、独自の言語、信仰や文化の独自性を持つ先住民族です。北海道にある市町村の名前は約8割がアイヌ語に由来していると言われています。

また、2020年に国が「民族共生象徴空間」を白老町に整備することが決定し、アイヌ文化に対する関心が高まっています。

そのような中、アイヌ文化等の普及啓発をより一層推進するため、平成25年度から平成27年度の3年間を重点期間として、民間企業や行政機関、学術機関等の連携により、アイヌ語のあいさつ「イランカラプテ」（「こんにちは」の意）を、「北海道のおもてなし」のキーワードとして普及させるキャンペーンを展開し、今年度（平成28年度）も引き続き実施します。

キャンペーンの推進は、国、自治体等、学術機関、アイヌ関係団体により構成する「イランカラプテ」キャンペーン推進協議会（事務局 内閣官房アイヌ総合政策室）が担っています。

あきば
秋辺 デボ

1960年 阿寒湖温泉にアイヌとして生まれる。56歳。
ユーカラ劇の脚本演出家、民芸店の経営者、ロックバンドの歌手、アイヌ舞踏家、高校「アイヌ学」の臨時教員、阿寒アイヌ工芸共同組合専務理事など様々なジャンルで活躍中。
『千の風になって』アイヌ語バージョンを発表し、ハリウッド映画『許されざる者』には俳優として出演。
アイヌコタン劇場の総合プロデューサーでもある。

あら い まん
新井 満

1946年 新潟市生まれ。69歳。
作家、作詞作曲家、長野冬期オリンピック開閉会式のイメージ監督など多方面で活躍中。
作家としては『尋ね人の時間』で芥川賞受賞。作者不詳の英語詩を翻訳した写真詩集と、それに曲を付け自ら歌唱したCD『千の風になって』は現在もロングセラーを続けている。同曲でレコード大賞作曲賞を授賞。『希望の木』、『自由訳・方丈記』、『この町で』など著書、CD多数。

イランカラプテ ～君に逢えてよかった～

作詞 秋辺デボ・新井満

作曲と歌唱 新井満

- | | | |
|---|--|---|
| <p>① 遠い町から はるばると
よく来てくれたね 旅人よ
ここは 森と湖の大地
鳥は歌い 風は大空を吹きわたる</p> <p>イランカラプテ イランカラプテ
君に逢えてよかった
今日はいい日だ</p> | <p>② 遠い国から はるばると
よく来てくれたね 旅人よ
ここは 雪とぬくもりの大地
いのちの河は ゆったりと流れる</p> <p>イランカラプテ イランカラプテ
君に逢えてよかった
今日はいい日だ</p> | <p>③ 遠い町から はるばると
よく来てくれたね 旅人よ
ここは 夢とほほえみの大地
ラベンダーかざしたら ふたりはきょうだい</p> <p>イランカラプテ イランカラプテ
君に逢えてよかった
今日はいい日だ
今日はいい日だ</p> |
|---|--|---|